

報道提供資料

令和 4 年 8 月 19 日提供

## 令和 4 年度堺市と関西大学との地域連携事業

### 堺鉄砲鍛冶屋敷ミュージアムシンポジウム

#### 「よみがえる鉄砲鍛冶屋敷―鍛冶技術の変遷を辿る―」を開催します

堺市では、関西大学との地域連携事業として堺鉄砲鍛冶屋敷ミュージアムシンポジウム「よみがえる鉄砲鍛冶屋敷―鍛冶技術の変遷を辿る―」を開催します。

堺市堺区北旅籠町の「井上関右衛門家住宅」（堺市指定有形文化財）は、全国で唯一のこる江戸時代前期の鉄砲鍛冶の住居兼作業場で、令和 5 年度に「（仮称）堺鉄砲鍛冶屋敷ミュージアム」としてオープンする予定です。

火縄銃（鉄砲）は天文 12 年（1543）に種子島にもたらされ、堺は戦国時代から江戸時代にかけて全国有数の火縄銃の生産地として名を馳せました。それが可能であったのは、鉄砲伝来以前に、堺で刀鍛冶などの高い技術力が培われてきたためです。明治以降、兵器生産の官営化・近代化のため、民間の鉄砲鍛冶による鍛造での銃身製造技術は途絶えますが、刀剣や包丁の製造技術は現代に伝えられています。

今回のシンポジウムでは、2 万点を超える井上関右衛門家資料の研究調査に携わった歴史学の専門家や、金属工学、情報処理の専門家による講演と、パネルディスカッションを通じて、鉄砲鍛冶の技術力に迫ります。

シンポジウム開催後には動画を公開するとともに、関連企画として、パネル展示やクラウドファンディングも実施します。ミュージアムオープンに向け、堺鉄砲鍛冶屋敷や鍛冶の技術等について知っていただく機会として、ぜひご参加ください。

※火へんの「鉄砲」は江戸時代の古文書で「火縄銃」を指す表記として使われています。このため、近代以降の「鉄砲」と区別するため、イベント名称等について「鉄砲」を使用しています。

#### 1 日時

令和 4 年 10 月 23 日（日）午後 1 時～午後 4 時 30 分

#### 2 場所

関西大学千里山キャンパス 関大ソシオ AV 大ホール （吹田市山手町 3 丁目 3-35）

阪急千里線「関大前駅」下車、北改札口・北東出口より、西門を入れて東へ約 220m、  
南改札口・南東出口より、南門を入れて北東へ約 400m（エスカレーター完備）

#### 3 講師・パネリスト

##### 第一部

・講演①「堺の刃物鍛冶と鉄砲鍛冶」：藪田 貫 氏（関西大学名誉教授・兵庫県立歴史博物館館長）

## 第二部：よみがえる火縄銃

- ・講演②「現代科学からみた鉄砲用鉄の魅力」：丸山 徹 氏（関西大学化学生命工学部教授）
- ・講演③「CG で描く火縄銃」：林 武文 氏（関西大学総合情報学部教授）
- ・パネルディスカッション「鍛冶技術の中の火縄銃」

パネリスト：藪田 貫 氏、丸山 徹 氏、林 武文 氏、井上 俊二 氏（井上家当主弟）

## 4 募集人数

200 名（応募多数の場合は抽選） ※後日オンデマンド配信あり

## 5 申し込み方法

8 月 22 日（月）午前 10 時から 9 月 30 日（金）午後 5 時まで、堺市電子申請システム（下記リンク）かファックス（072-228-7228）でお申し込みください。代表者氏名（ふりがな）・同行者氏名（1 名まで）・住所・電話番号・メールアドレスなど必要事項をご記入ください。（1 口で 2 名まで申込可能）

※堺市電子申請システムでのお申し込みはこちら

<https://lgpos.task-asp.net/cu/271403/ea/residents/procedures/apply/80f4ba4b-e9dc-4005-9f05-c652e1550d98/start>

※ファックスでお申し込みの際は、連絡がつくファックス番号、電話番号、メールアドレス等を必ず記載してください。

## 6 オンデマンド配信

シンポジウム開催後、動画サイト上での講演映像を公開します。

公開予定期間：令和 4 年 11 月 1 日（火）午前 9 時～令和 5 年 1 月 9 日（月・祝）

※動画サイトへのリンクは、公開後、堺市ホームページでお知らせします。

## 7 関連企画「堺鉄砲鍛冶屋敷井上関右衛門家パネル展」

①会場：イオンモール堺鉄砲町（堺市堺区鉄砲町 1 番地）

日時：9 月 21 日（水）～26 日（月） 午前 10 時～午後 9 時

②会場：イオンモール堺北花田（堺市北区東浅香山町 4 丁 1-12）

日時：10 月 11 日（火）～16 日（日） 午前 10 時～午後 9 時

③会場：さかい利晶の杜 無料ゾーン（堺市堺区宿院町西 2 丁 1-1）

日時：11 月 5 日（土）～9 日（水） 午前 9 時～午後 6 時

\*①9 月 23 日（金）～25 日（日）、②10 月 15 日（土）・16 日（日）、③11 月 5 日（土）・6 日（日）の午前 10 時～午後 4 時 30 分は堺観光ボランティア協会による解説付き

## 8 主催

堺市・関西大学

## 9 クラウドファンディング

「（仮称）堺鉄炮鍛冶屋敷ミュージアム」オープンに向けて、クラウドファンディングを実施します。

受付予定期間：令和4年9月20日（火）～12月18日（日）

目標金額：1,500,000 円

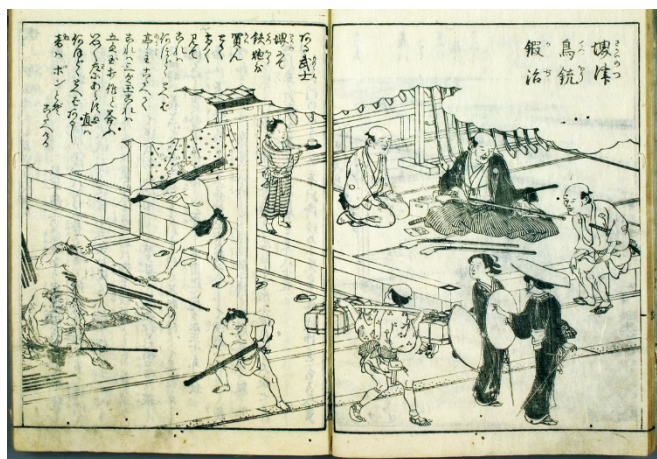
※クラウドファンディング（ふるさとチョイス）の詳細はこちら（受付期間外はアクセスできません）

<https://www.furusato-tax.jp/gcf/1826>

## 10 その他

消毒・検温、会場の換気等、新型コロナウイルス感染症の感染対策を徹底して実施します。新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、内容などを変更する可能性があります。開催等に関する最新情報は、堺市ホームページをご確認ください。（令和4年8月19日（金）午後5時公開予定）

<https://www.city.sakai.lg.jp/kanko/rekishi/bunkazai/bunkazai/oshirase/teppousymposium2022.html>



（写真左）『和泉名所図会』より「堺津鳥銃鍛冶（さかいのつつほうかぢ）」（堺市博物館所蔵）

（写真右）鍛冶が火をおこす際に用いる「箱ふいご」（井上家所蔵）

|        |       |                  |
|--------|-------|------------------|
| 問い合わせ先 | 担 当 課 | 文化観光局 文化部 文化財課   |
|        | 担 当 者 | 中村、北林（4650,4657） |
|        | 電 話   | 072-228-7198     |
|        | ファックス | 072-228-7228     |